

当園ではこの度、令和7年度の幼稚園学校評価として、教職員の自己評価及び学校関係者評価を実施いたしました。教職員一人ひとりが、自らの教育活動や園運営の状況を振り返ることで、自身や園全体を見つめ直すいい機会となりました。また、評価結果について、皆で話し合うことにより、成果や今後の課題、改善の方向性などを明らかにすることができました。この結果を深く受けとめ、更なる教育活動の充実、教育環境の整備、教職員の資質向上に努めてまいります。

I. 教育目標

- 自分から進んで挨拶ができる子どもに育てよう
 - 何でも「よく聞き・よく考えて」行動できる子どもに育てよう
 - 人間関係が作れる子どもに育てよう
- あいさつは心の窓、社会性を伸ばす第一歩です。自分から進んで「おはよう・こんにちは・さようなら」と言えることで、人に心を開いて、お互いの人間関係を作っていく「きっかけ」ができるでしょう。そこから、友達との関係が作られていきます。
- 友だちと絵本絵と一緒に読んだり遊具などを使って一緒に遊んだりする中で、遊ぶ順番や、絵本など貸し借りで時にはケンカしたり、そして仲直りをしたりすることを通して、一緒に楽しく遊ぶにはルールがあること、物事には順番があることなどをゆっくり理解してほしいと願っています。
- そして、楽しく遊ぶためのルール作り、遊びの約束などを、自分たちで作れる子ども達に育ててほしいと願っています。

II. 今年度の重点目標

教育環境の構成 研修・研究への取り組み 安全管理体制の整備

III. 評価項目と取り組み状況

評価項目			取り組み状況	
1	教育環境の構成	教育方針・目標、目指す子ども像は、教職員間で共通理解を深めている。	A	・職員会議や研修、日常的な話し合いの場を通じて教育方針・目標・目指す子ども像を全職員で共有し、子どもの育ちや遊びについて学年や園全体で理解が深まった。 ・互いに意見や考えを出し合う文化が根付いたことで子どもの発達過程への理解が全員に広がり、一人ひとりの子どもに寄り添った保育の質向上に繋がった。
2	研修・研究への取り組み	アレルギー、自立の遅れなど、保育に関する課題について専門機関とも連携しながら、教職員の理解を深めるよう取り組んでいる。	A	・栄養士や専門機関の先生と定期的に連携を図り、保育に関する様々な課題への対応について情報交換・共有を重ねたことで、職員一人ひとりが専門的な知識や視点をもって保育にあたる理解が深まった。 ・クラス内にとどまらず学年・園全体で情報を共有する機会を積極的に設け、外部研修への参加や園内での学び合いを通じて、丁寧な支援や保育の充実につながった
3	安全管理体制の整備	緊急時（事故やけが、感染症の発生時など）の対応手順について、全教職員が共通理解をもてるよう取り組んでいる。	A	・年度初めや時期ごとに緊急時の対応手順を確認し、避難訓練の実施や感染症・怪我への対応について職員会議での共有を重ねることで、全職員の共通理解が着実に深まった。 ・感染症・怪我・災害など様々な場面を想定した備えと予防への取り組みを継続し、日常的な振り返りや職員間の連携を大切にすることで迅速に対応できる体制が整った。

【評価の基準】	
A	十分達成されている
B	達成されている
C	取組まれているが、成果が十分でない
D	取り組みが不十分である

Ⅳ. 今後取り組むべき課題

1	教育方針・目標	職員会議や話し合いの場をさらに充実させ、互いの意見や考えを深め合いながら、園全体で子どもの育ちへの共通理解をより一層高めていく。
2	研修・研究への取り組み	専門機関との連携をさらに深めながら得た知識や情報を継続的に共有し、職員一人ひとりが専門的な視点をもって個々の子どもに合った保育の質をさらに高めていく。
3	安全管理体制の整備	感染症・怪我・災害など様々な場面を想定した訓練や確認を継続し、日常的な振り返りを通じて職員全員が迅速かつ適切に対応できる体制をさらに強固なものにしていく。

Ⅴ. 学校関係者の評価

あいさつ

- ・家族以外の、初めて会う人にも自分から挨拶ができるようになりました。
- ・あいさつは大きな声でしっかりできるようになりました。
- ・座る時の姿勢やあいさつなど丁寧に指導していただいているようで、自宅でも「足はそろえる！背はつかない！」と言って聞かせてくれます。
- ・園にかかわる皆さんが挨拶や声かけをしてくださり、どんな日にも子どもの目を見て「いってらっしゃい！」と言える気持ちを作って頂きました。
- ・園以外でも、どこでも自分から大きな声で挨拶できるようになりました。
- ・挨拶の取り組みなどを通して人との関わりや、思いやりの心が育ったように思います。先生方のおかげで大きく育つことができました。

人間関係の根っこ

- ・ケンカの中でも「ゴメン」とすぐ言える心、我慢すること、自分で気持ちを立て直す力が身につきました。
- ・大人の話をきちんと聞くこと、自分の意見をしっかり発表する力、友だちの意見にも耳を傾け尊重する姿勢が身につきました。
- ・努力することの大切さ・お友だちと協力する大切さ・相手を思いやる気持ちなど、人生において大切なことを学ばせていただきました。
- ・先生が小さなことでも気にかけてすぐに対応してくださったおかげで、友人との信頼関係を築けるようになったと感じます。

子どもの自信

- ・行事のたびに「行きたくない」と泣いていたのが、今では堂々と舞台に立つように成長しました。繰り返し練習し努力してきたから、自分の力を信じてやりきることができるようになったと思います。
- ・入園当初はお着替えや準備もままならず泣いてばかりでしたが、今では「一番にできた！」と自信がつきました。少し難しい課題を与えてやりとげる力をつけてくださったおかげです。
- ・小さな成長もしっかり拾い上げ、一緒に喜んでくださった先生には感謝の気持ちでいっぱいです。

食育

- ・みどり組の夏頃からは何でもよく食べるようになり、「今日は給食を完食したよ！」という報告や「明日の給食は何？」と聞いてくるほど食べるのが好きな子になりました。
- ・旬の野菜や食育を通じてSDGsについても詳しくなり、家でも教えてくれるようになりました。
- ・食育のおかげで好き嫌いが減り、快便になり、身長も50cm近く伸びて大きく育ってくれました。
- ・自分たちで栽培、収穫、食べるという食育の経験で、家では食べなかった野菜も園では食べられるようになりました。
- ・毎日の食事と運動の成果で、少しの風邪では熱も出ないほど丈夫な体になってきたと感じています。

安全・環境

- ・毎日きれいに掃除してくださる先生方のおかげで、園内がいつも清潔に保たれています。お忙しい中、ありがとうございます。
- ・定期的な改修工事をはじめ、安全で快適な環境づくりに日頃から配慮していただいていることが伝わってきます。
- ・整備箇所を写真付きで報告・説明してくださるので、保護者として安心して子どもを預けることができています。
- ・セキュリティシステムの導入など、時代に合った安全への取り組みに、保護者として大変心強く感じています。

遊びや運動

- ・朝活やプールなどの取り組みのおかげで体力がつき、姿勢も美くなりました。
- ・生活発表会のダンスや演奏も立派に披露でき感動しました。遠足や作品展、プール活動など、子どもたちの「できた！」というよろこびをたくさん引き出してくれる充実した園生活に感謝しています。
- ・なわとび・跳び箱・ドッジボール、絵や文字など様々なことができるようになりました。
- ・朝活で体を動かす楽しさに目覚め、毎日生き生きと過ごせるようになりました。
- ・朝活や日々の活動を通じて姿勢がよくなり、人の話を最後までしっかり聞く力が身につきました。上の子も小学校で45分の授業を集中して受けられており、幼稚園での学びが小学校にもつながっていると実感しています。
- ・体幹トレーニングの成果が子どもの姿勢の良さにしっかり表れています。
- ・年齢に合わせた遊びや運動が工夫されており、毎日楽しみながら心身ともに成長できていると感じています。

その他

- ・私自身が幼い頃に通っていた園に娘も6年間お世話になりました。親子二代で通うことができ本当にうれしく思います。
- ・たくさんの愛情でご指導いただきありがとうございます。
- ・親として子どもの成長にどう関わればよいかわれど、行事のたびに先生方から頂くアドバイスをとてもありがたく聞いていました。親子共に成長を支えていただいたように思います。

